

11月9日～15日は秋の火災予防運動

初期消火が重要！家庭用消火器を設置しましょう



火災は2～3分の行動で決まる

火災が発生したとき、私たちにできることは**初期消火**です。初期消火で延焼を防ぐことができれば、あなたの大切な命や財産を守ることができます。**初期消火の限界は、天井に炎が燃え移るまでの2～3分間**といわれています。消火器などを使用して可能な範囲で消火しましょう。また、消火するとともに**周囲の人や消防署に火災を知らせ、初期消火での鎮火が難しい場合は安全な場所に避難**しましょう。

家庭用消火器の補助制度があります

町では、指定する事業所で家庭用消火器を購入できる制度を設けています。もしもの時に備え、**自宅のすぐ手に取れる場所に家庭用消火器を設置**しましょう。

街頭消火器を撤去しています

初期消火の重要性と、火災発生時に使用されるケースがまれなことから、街頭消火器を順次撤去しています。



消火器の使い方

火災が発生している場所まで消火器を運ぶ → 黄色い安全ピンを上引き抜く → ホースの先端を持ち、火元に向ける(火から3～5mの位置) → レバーを強く握って放射する

※なるべく多くの人に協力してもらい、必ず避難経路を確保して消火しましょう。

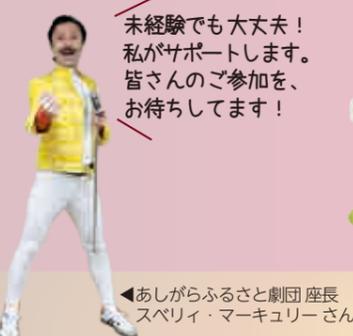
ふるさと劇団のメンバーになろう！

大井町企画財政課 ☎85-5003

足柄上地域に在住・在勤・在学の方が劇団員となり、オリジナルの舞台公演にチャレンジする「あしがらふるさと劇団」。来年2月に開催される公演に向け、劇団員を募集します。

脚本は、吉本新喜劇作家がこの公演のために書き下ろした特別な作品で、よしもと芸人さんと共演することができます。

公演は
令和7年2月16日(日)



未経験でも大丈夫！私がサポートします。皆さんのご参加を、お待ちしております！



あしがらふるさと劇団 座長 スベリィ・マーキュリーさん

募集枠

- 劇団員
- ※簡単なオーディションと稽古があります。

オーディション

日時：11月26日(火) 18時～
場所：大井町生涯学習センター(大井町金子1995)

稽古

12月末ごろから、大井町内で6回実施(予定)。スケジュールは参加者の都合に合わせて決定します。

応募資格

- 開成町、中井町、大井町、松田町、山北町に在住・在勤・在学の4歳以上の方
- ボランティアで参加していただける方(出演料などはありません)

応募方法

11月22日(金)までに、右の申込みフォームからお申し込みください。



申込みフォームはこちら▶

- 高齢者虐待の相談窓口
地域包括支援センター(開成町福祉会館内)
☎83-7688
- 障がい者虐待の相談窓口
福祉介護課
☎84-0316

こちらをチェック▶
(広報かいせい令和5年11月号)



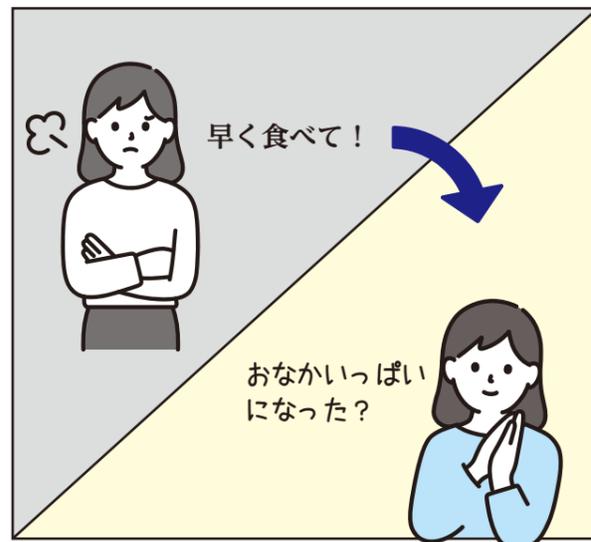
スピーチロックにあたる言葉を言い換えてみましょう

介護をしている時によくあるシチュエーションで、スピーチロックになる言葉がけと、その言葉の言い換えをご紹介します。日常生活でも参考にしてみましょう。

シチュエーション① その場所に居てほしいとき



シチュエーション② なかなか食事が終わらないとき



知っていますか？ 「スピーチロック」

福祉介護課 ☎84-0316

「スピーチロック」とは、言葉がけによって身体的・精神的に行動を抑制する「言葉の拘束」と呼ばれるものです。家族内の会話で少し強い口調で言ってしまうようにみえる言葉の中には、相手の心を傷つけ、相手の行動を抑制しているものもあるかもしれません。実際、スピーチロックにあたる言葉がけをきっかけに、日常生活の動作を制限して体調を崩してしまったり、相手の行動意欲を低下させてしまったりすることもあります。

介護は上手くいかないことも多く、家族であるがゆえに、つい口調が強くなってしまっているのではないのでしょうか。介護者のペースで介護をしても、介護を受けている人の生活リズムに合っていない場合があります。声をかける前に一呼吸して、相手の立場に立った言葉に言い換えてみませんか？



福祉介護課 高橋 麻未

子どもへの虐待にも気をつけて！

こども課 ☎84-0327

あなたの周囲に、虐待が疑われるような子どもはいませんか？子どもが自分からSOSを出すことが難しい場合もあり、子どもを守るために、周囲の人が虐待にいち早く気づき、救いの手を差し伸べる必要があります。「虐待かな？」と少しでも感じたら、ためらわずご相談ください。

- 児童虐待の相談窓口
いちやく
189
(児童相談所につながります)



こども家庭庁

